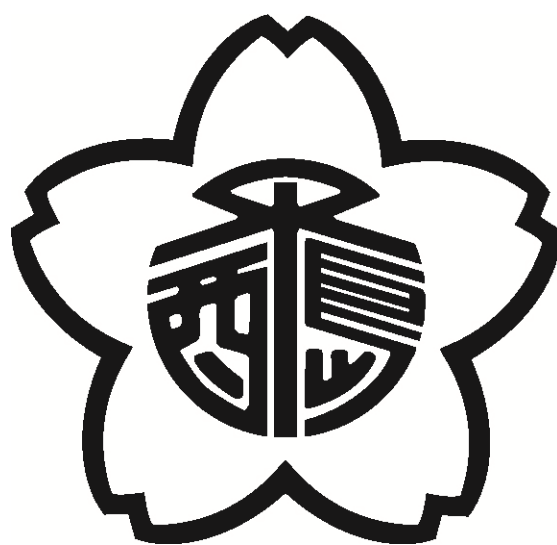


令和8年度

「運営に関する計画」



大阪市立 西島小学校

令和8年4月

大阪市立西島小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

【安全・安心な教育の推進】では、令和7年度小学校全国学力・学習状況調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合は84.7%で大阪市平均と同値であった。令和7年度小学校全国学力・学習状況調査における「自分には良いところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合は84.6%で、大阪市平均より2.3ポイント下回った。授業や学校生活の中で、児童が自己や友達の良さを認め合う機会を多く設け両項目とも大阪市平均以上になるようにする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】では、令和7年度全国学力・学習調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合は33.3%で大阪市平均を7.4ポイント下回った。昨年度まで取り組んでいた国語科における話し合い活動を、今年度の研究授業科目の算数科や他教科においても積極的に取り入れるようにする。令和7年度全国体力運動能力、運動習慣等調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合は53.8%で大阪市平均を10.7ポイント下回った。体育科等で様々な運動種目に児童が触れ合えるようにすることで児童が運動の楽しみを感じられるよう工夫する。

【学びを支える教育環境の充実】では、令和7年度における授業日において児童の8割以上が学習者使用端末を活用した日数が年間授業日の34%以上にできたが、大阪市平均を下回っている。昨年度大きく改善しているので、今年度も昨年度以上に授業で学習者使用端末を活用していく。令和7年度の教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合は42.3%で大阪市平均より12.7ポイント下回り、基準2を満たす教職員の割合は88.5%で大阪市平均より2.0%上回った。月80時間以上と大きく勤務時間外労働する教職員の割合は少ないが、勤務時間外労働で働く教職員の割合は大阪市平均よりも高い。会議を削減するとともに、ノー残業デーを徹底する必要がある。令和7年度小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合は65.5%で大阪市平均を4.9ポイント下回った。しかし校内調査では72%と高い値だった。高学年になっても、中学年、低学年同様に読書好きでいられるよう図書の授業等を工夫する。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・ 令和11年度小学校全国学力・学習状況調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。
- ・ 令和11年度小学校全国学力・学習状況調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和 11 年小学校全国学力・学習状況調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。
- 令和 11 年度全国体力運動能力、運動習慣等調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 90%以上にする

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和 11 年度小学校全国学力・学習状況調査における「授業で学習者端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週 3 回以上と回答する児童の割合を 80%以上にする。
- 令和 11 年度の教員の 1 か月あたりの平均時間外勤務時間を月 30 時間以下とする。
- 令和 11 年度小学校全国学力・学習状況調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 75%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】

- 令和 8 年度小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。
- 令和 8 年度小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合 80%以上にする

【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和 8 年度小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 75%以上にする。
- 令和 8 年度小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 86%以上にする。

【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】

- 令和 8 年度小学校学力経年調査における「授業で学習者端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週 3 回以上と回答する児童の割合を 70%以上にする。
- 教員の 1 か月あたりの平均時間外勤務時間を月 35 時間以下とする。
- 令和 8 年度小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 70%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式例 2)

大阪市立西島小学校 令和 8 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】 <ul style="list-style-type: none">令和 8 年度小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。令和 8 年度小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合 80%以上にする。	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の実現】 <p>日々の学校生活において、一人ひとりが互いのよさを認め合った上で、自分や友だちの長所や進歩、頑張りなどを認め、自分への肯定的な気付きを促していく。また他者とのかかわる中で、自分のよさに気付かせる。児童に対して明るい挨拶や人権を尊重した名前の呼び方をするなど、児童の長所や努力している姿を積極的に探し、本人や周りに伝えていく。頑張ったときや何かが出来た時には積極的にほめるなどの声掛けをこまめに行うようにする。</p>	
指標 令和 8 年度小学校学力経年調査・後期校内調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。	
取組内容②【基本的な方向 2-3 豊かな心の育成】 <p>学校教育のあらゆる機会を捉えて、互いに違いを理解し認め合うこと、「自分はかけがえのない存在である」とすべての児童が実感できる人間関係づくりの構築を目指す。また、児童が日々の学校生活において、いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切にし、つながりを深め合うことで、他国にルーツがある児童も大切さを認められるようにする。</p>	
指標 令和 8 年度小学校学力経年調査・後期校内調査の「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合 80%以上にする。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立西島小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。 令和8年度小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。 	
<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p>	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4-2 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>今年度の校内の研究の視点の1つに「対話的な学び」を掲げ、児童が自分の考えを深めたり広めたりできるようにするための効果的なペア学習、グループ学習のあり方について研究を進めていく。</p> <hr/> <p>指標 後期校内調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向5-1 健やかな体の育成】</p> <p>各学年学習カードを活用して体育の授業を行い、児童が進んで取り組むことができるようにする。また、年に2回、運動委員会が集会の時に、技がうまくできるコツや難しい技を紹介することで、児童が興味をもち、進んで運動に取り組むことができるようにする。</p> <hr/> <p>指標 後期校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立西島小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度小学校学力経年調査における「授業で学習者端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月35時間以下とする。 令和8年度小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。 	
<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p>	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向6 教育DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進】</p> <p>スクールライフノートの「心の天気」やデジタルドリルなどを毎日取り組み、1日1回以上学習者用端末を活用する。授業の様々な場面で学習者端末を使用した指導が行えるよう、教員研修を年間通じて行っていく。</p>	
<p>指標 令和8年度小学校学力経年調査と後期校内児童調査における「授業で学習者端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>教職員が分担して仕事を行えるように校務分掌を見直し、一人ずつの仕事量の軽減に努める。また、教職員が部会などのチームで動くようにすることで、教職員のつながりを深め、ストレスのためにくい職場にしていけるようにする。また、月に1回以上ゆとりの日としてノー残業デイを設定する。</p>	
<p>指標 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月35時間以下とする。</p>	
<p>取組内容③【基本的な方向8-2 生涯学習の支援】</p> <p>朝の読書タイムや定期的な読書週間を設定したり、火曜日15分休み・昼休みの図書館開放・図書委員の読み聞かせ活動・外部機関のお話会・読書通帳を通じた啓発活動を行ったりすることで、児童が本に親しみ、読書する習慣を身につけられるようにする。また多くの本が読めるように学級文庫や図書の蔵書の充実を図る。</p>	
<p>指標 小学校学力経年調査と後期校内児童調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	

令和 8 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立西島小学校 学校協議会

1 総括についての評価

--

2 年度目標ごとの評価

年度目標：
年度目標：

3 今後の学校園の運営についての意見

--